

奈良先端科学技術大学院大学 eduroam サービス利用ルール

平成30年 6月 4日

奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター

(目的)

1. 本ルールは、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学総合情報基盤センター（以下「ITC」）が提供する eduroam サービス（以下「本サービス」）における利用ルール（以下「本利用ルール」）を定めるものである

(用語の定義)

2. 本利用ルールにおいて次の各号に掲げる用語を用いる
 - (1) 構内 eduroam ネットワーク：
本学構内に ITC が敷設した eduroam サービス用無線LANネットワークであり、ESSIDとして eduroam を設定
 - (2) 他組織 eduroam ネットワーク：
本学以外の組織が敷設した eduroam サービス用無線LANネットワークであり、ESSIDとして eduroam を設定
 - (3) 学内利用者：
ITC が eduroam サービスの利用を認めた学内構成員
 - (4) 他組織利用者：
本学以外の eduroam 参加組織が eduroam サービスの利用を認めた者

(適用範囲)

3. 本利用ルールは、次の各号に掲げる場合に適用される
 - (1) 学内利用者が構内 eduroam ネットワークおよび 他組織 eduroam ネットワークを利用する場合
 - (2) 他組織利用者が構内 eduroam ネットワークを利用する場合

(学内利用者の範囲)

4. 本サービスが利用できる学内利用者は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学の以下各号の身分を有する者とする
 - (1) 博士前期課程学生、博士後期課程学生（ただし休学中の者は除く）
 - (2) 研究生、特別研究学生、特別学修生、特別聴講学生、科目等履修生
 - (3) 名誉教授

- (4) 常勤教員（教授、准教授、助教、助手）
- (5) 常勤職員（事務職員、技術職員、教務職員、看護職員、URA）
- (6) 教育研究系有期契約教職員
（特任教授、特任准教授、特任講師、特任助教、博士研究員、研究員、技術研究員）
- (7) 有期契約職員（事務補佐員、技術補佐員、看護技術補佐員）
- (8) 非常勤講師

（利用者の責任）

- 5. 学内利用者および他組織利用者は、本ルールに対して合意した場合のみ本サービスを利用できるものとする
- 6. 学内利用者および他組織利用者は、本サービスを利用する場合、本ルールのみならず奈良先端科学技術大学院大学の規定、各組織の **eduroam** サービス利用規定ならびに訪問国の法律等を遵守するものとする

（禁止行為）

- 7. ITC は、学内利用者および他組織利用者が本サービスを利用して以下の各号に掲げる行為を禁止する
 - (1) 公序良俗に反する行為
 - (2) 法令に違反する行為、また違反のおそれのある行為
 - (3) 本サービスの運用を妨害する行為
 - (4) その他個人、本学や社会の利益を不当に損なう行為

（利用の停止）

- 8. ITC は、以下の各号に掲げる事項に該当する場合、事前の通知なくただちに当該利用者の本サービス利用を停止する
 - (1) 学内利用者および他組織利用者が、本ルール7条で掲げる禁止行為を行った場合
 - (2) 学内利用者が離籍した場合
 - (3) その他 ITC が、本サービスの利用を停止すべきと判断した場合

（個人情報の保護）

- 9. ITC が本サービスの提供を通して学内利用者および他組織利用者から取得した個人情報とは、本学が別に定める「国立大学法人奈良先端科学技術大学院個人情報管理規程（平成17年規定第5号）」により適正に取り扱うこととする
- 10. ITC が本サービスの提供を通して取得または将来取得する可能性のある学内利用者および他組織利用者の個人情報は、以下の各号のとおりである

他組織利用者：

- (1) eduroam アカウント名

学内利用者：

- (1) eduroam アカウント名
- (2) 曼陀羅アカウント名

11. ITC は、本サービスの提供を通して知り得た利用者の個人情報を用いた以下の各号の利用目的のみ使用し、第三者に対して開示または提供しない

- (1) 本サービスの利用状況調査
- (2) eduroam アカウントの失効業務
- (3) 裁判所、警察、検察、その他公的機関等によって開示を求められた場合

(ルールの改訂)

12. ITC は必要に応じた場合、利用者への事前通知や承諾を得ることなく本ルールを改訂することができるものとする

13. 利用者がルールの改訂後に本サービスを利用した場合、改訂後のルールに同意したものとする

(本サービスの停止・終了)

14. ITCは、以下の各号に掲げる理由により本サービスを一時停止する場合がある

- (1) 本サービスの運用に必要な設備の保守または点検を行う場合
- (2) 本サービスに障害が発生した場合
- (3) その他本サービスの運用の一時的中断が必要と判断した場合

15. ITC は、本サービスの継続運用が困難になった場合、利用者の上記を承ることなく本サービスを終了することができるものとする

(免責)

16. ITC は、本サービスの利用に関して利用者が被った損害または損失などについて一切の責任を負わないものとする

17. 本サービスの利用設定は利用者自身で行うものとし、ITC は、本サービス利用に関する作業支援を行わない